

第35回 KOMATSU 全日本鉄人レース ケアサポート

平成28年9月25日(日) 快晴の秋空のもと第35回KOMATSU全日本鉄人レースが『こまつドーム』周辺で開催されました。『こまつドーム』をスタート・ゴールに、栗津温泉・木場潟・周辺と鉄人の部で動山(603m)、赤瀬ダム・尾小屋をめぐるコースで開催されたこの大会に、鉄人の部139名・ロング120名・ショート228名・34チームリレーの総勢589名の選手が参加、この大会のサポートを(公社)石川県柔道整復師会、日赤奉仕団サポート接骨石川(SSI)、金沢大学トレーナー部KATT、北信越柔整専門学校の講師・学生など総勢85名で行いました。

また、大会前日の23日夜には第35回の大会を記念し感謝の集いがあり、本会理事を含む約100名の支援企業やボランティア団体の代表が参加し、懇親を深め意見交換を行いました。

当日は小松ドーム中央スペースに設営されたトレーナーブースにおいて、選手の方々へメンテナンスサポートを行いました。スタート前の午前5時30分には、コンディションに不安を感じる選手がテーピングやメンテナンスを希望しぞくぞくと集まり、終了の午後2時までには総数322名(レース前110名、レース後212名)のサポートを行いました。

この活動は今年で21年継続されており、参加選手もいろいろな方が参加されています。韓国特別招待選手や急激な気温変化により軽度の脱水症状や下半身の痙攣をおこす選手などブースを訪れる方も様々ですが、手厚いサポートをしてもらえる大会だと多くの選手から絶大なる信頼を頂いております。今年も大きなケガをする選手もなくスムーズな運営が出来、選手や大会関係者に大変喜ばれるサポート活動となりました。

広報員 佐藤裕之



